



白バラ牛乳  
大山乳業農業協同組合

# 酪農だより



あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」－酪農家の心を食卓へ－

## 今月の特集

白バラ牛乳の歴史と共に  
容器・パッケージデザインの歩み

## 現場潜入

酪農家の皆さんと共に働く  
酪農ヘルパーの仕事

## 各種活動レポート

## 指導課通信

## 大山乳業農協からのお知らせ



# 白バラ牛乳の歴史と共に 容器・パッケージデザインの歩み

## 白バラ牛乳瓶容器の歴史 軽量化とデザイン性

真っ白な牛乳が注がれた瓶に白バラ牛乳の文字。当時の瓶のデザインをみるとそのレトロさに愛好家の心はくすぐられます。

牛乳の容器の主流は瓶から紙パックに移行していった歴史がありますが、大山乳業農協は牛乳の宅配を行う中で瓶容器の製造もおこなっています。

瓶容器の弱点は「重量」でした。資料が残っている昭和45年頃の牛乳瓶は「胴太タイプ」と呼ばれ、900mlサイズの重量は620gでしたが、軽量化を進め、現在では、くびれのついたデザインとなり、重量は900mlサイズで398gと軽くなりました。また、紙栓にフードをつけただけのものから、キャップシールの採用を経て、現在は、樹脂製の蓋にフィルムを熱で密着させる形態に変化しました。

## 白バラ牛乳パッケージ年表

昭和21年  
伯耆酪農組合設立

昭和39年  
テトラ牛乳販売開始

東京オリンピックを期に「テトラクラシック」という三角パックが普及し始めました。

当時の給食の牛乳  
といえはこれ！

昭和41年  
三酪農協が合併し大山乳業農協に

昭和45年  
900mlの胴太タイプ販売開始

瓶重量  
620g



昭和47年  
500ml  
ブリック牛乳  
販売開始



昭和51年  
900mlのスリムタイプ販売開始

瓶重量  
540g



## 白バラ牛乳紙容器の歴史 テトラクラシックから

昭和39年、日本は東京オリンピックに沸いていました。その頃は牛乳の容器と言えば瓶容器が主流でしたが、三角形の紙パック「テトラクラシック容器」が東京オリンピックに採用されたことをきっかけに、その後スーパーマーケットで取り扱われるようになり、次第に牛乳容器の主流が紙パックへと移っていきます。

大山乳業農協も時を同じくしてテトラクラシック容器を使った牛乳の販売を開始し、その後500mlのブリック容器、ゲートルタイプの容器を導入していきます。平成元年、500mlのブリックタイプは製造中止となり、ゲートルタイプに集約、平成2年には、テトラクラシック容器も製造中止となり、現在のブリック200mlタイプに集約されました。

また、白バラ牛乳のパッケージといえば、おなじみ赤いトップに大山と牛が配置された少しレトロ口で牧歌的なデザインです。

以前パッケージのデザインを手掛けるデザイナーから「白バラ牛乳のパッケージは一般的に赤と緑の対比色を配色しているのに、一体感があるというのは驚きだ」と言われたほどです。

絶妙なバランスの配色にはそれぞれ意味があり、白は「牛乳そのものの色と清潔さやクリーンさ」、赤は「太陽と生産者・販売者・製品に携わるすべての人々の情熱」を表し、青は「大山の澄んだ空気と空を、緑は豊かな牧草と自然の恵み」をイメージしています。

そして驚くべきは、このレトロなデザインはなんと、昭和47年から微調整を除き、デザインはほぼ変わっていないということなんです。

今後、技術の進歩で容器の形態が変化することはあっても、このデザインを大山乳業農協の想いを形にしたものとして長く受け継ぐ大切な宝にしたいと感じました。

## 製品。パッケージの枠を超えて 地域とつながる懸け橋に

白バラ牛乳はメディアへの露出やSNSの普及により、パッケージが製品の枠を超えて広がりを見せています。

創立70周年を期に展開を始めた白バラグッズの多くには白バラ牛乳のデザインをあしらひ、白バラファンはもちろん、鳥取県内外で暮らす方からも郷土愛を感じるものとして親しまれています。

また、先日は倉吉市から世界へ展開するバルコスとのコラボパックも発売され、白バラ牛乳は大山乳業農協と地域を結ぶ役割も果たしています。

時代が変わり、趣味嗜好が変わっても世代を超えて愛される白バラ牛乳。そこには、全国トップクラスの乳質を支える酪農家の日々の努力と、製品開発担当者によるお客様の利便性を考えたデザインへの挑戦や、世代を超えて愛され続けるパッケージデザインの存在がありました。

酪農家の想いと変わらぬ美味しさを包むパッケージがこれからも愛される存在でありつづけるために、私たちの製品づくりは続きます。

昭和52年  
ゲートルタイプ  
販売開始

昭和54年  
200ml  
ブリック牛乳  
販売開始

昭和55年  
アイパック  
各種供給開始

昭和61年  
900mlの軽量瓶タイプに変更

平成16年

500ml瓶は「日本ガラスびんデザインアワード2004」で最優秀賞に選ばれました！

瓶重量  
398g



全国に先駆け  
キャップシールを採用！





## ゆとりある酪農経営へ 酪農家の皆さんと共に働く 酪農ヘルパーの仕事

### 酪農家の強い味方 酪農ヘルパー



酪農の現場は、朝夕の搾乳作業が欠かせないため、畜産の中でも最も休みが取りづらい分野と言われていました。

搾乳を怠ると乳房炎など乳質に大きく影響することにもつながり、そのため酪農家の仕事は365日年中無休になってしまつたのです。

このような状態を少しでも解消し、酪農家が定期的な休みを取得することでゆとりある経営を行ってもらうため酪農家の皆さんが休みをとる際に酪農家に代わり、餌やりや搾乳をする「酪農家のパートナー」として活躍しているのが、酪農ヘルパーの皆さんです。

鳥取県では鳥取県酪農ヘルパー事業組合が設立されており、9名の正職員と8名の臨時ヘルパーが県内5つのヘルパー利用組合に加入している70ヶ所の牧場で酪農家をまわり、皆さんのサポートを行っています。

今回の現場潜入では、鳥取県の生乳生産を酪農家と共に支える酪農ヘルパーの現場を紹介します。

## 酪農家の急な「困った」 にも対応します



酪農ヘルパーは国や地方公共団体も支援している事業で、多くの県で酪農ヘルパー事業は実施されています。現在、北は北海道、南は沖縄まで和歌山県を除く都道府県に酪農ヘルパー利用組合や農協があり、日本の各地で酪農ヘルパーは活躍しています。

鳥取県では、酪農家の約8割が酪農ヘルパーを利用している「定休型酪農ヘルパー」の事業組合として平成3年に鳥取県酪農ヘルパー組合が設立されました。現在9名の正職員と8名の臨時ヘルパーが業務にあたり、県内5つの利用組合ごとの担当ヘルパーが、定期的に酪農家の皆さんの休暇のサポートを行っています。

パー互助会制度が整備され、県内酪農家の不測の病気や事故に起因する長期ヘルパーに対応するなど、緊急時にも対応することが出来るようになりました。

酪農ヘルパーの業務は、月に1度行われる会議で酪農家から提出される酪農ヘルパー派遣希望日を確認し、日程調整を行います。決定した日程に沿って牛舎に向かい、朝夕に行われる牛舎の清掃・給餌・除糞・搾乳などを含めた一連の酪農作業を行います。牛舎によって作業手順は異なります。酪農ヘルパーは酪農家ごとに異なる作業手順を把握し、連絡版をチェックしながら、滞りなく作業を進めていきます。

また、酪農ヘルパーの皆さんは、酪農に関する基礎知識の習得はもちろんのこと、大型特殊免許、中型免許などの資格をお持ちの方もおられます。

今回は琴浦町森藤の陰山牧場の協力を頂き、酪農ヘルパーの林さんと竹内さんの作業を取材しました。

おふたりとも慣れたようすで作業を行っておられました。それぞれを覚え、慣れるまでは苦労をされることも多かったそうです。

作業の合間に、酪農ヘルパー歴24年の林さんにお話しを伺うと、今は酪農も機械化が進んでいるが、20年前くらいはほとんどが手作業で大変なところだらけだったそうです。

## 酪農家が安心して 休めるような 仕事を指して



振り返ると苦労も多かったと思いますが、林さんは「牛に蹴られたり、しつぽで叩かれたり、危ないことも多い仕事なので、新たに酪農ヘルパーを始めるとなると苦労も多いと思いますし、長続きしないこともあるかもしれません。しかし、私が24年間この仕事を続けてこられたのは、牛や酪農が好きというのはもちろんですが、自分の仕事は酪農家の皆さんの助けになることにやりがいを感じているからです。私がこの仕事をする中で牛がゆったりと過ごすことができ、酪農家の皆さんが安心して休みを過ごしてもらえるように仕事を続けていきたいです」と話してくださいました。

白の一滴、心の一滴。酪農家と共に鳥取県の生乳生産に取り組む酪農ヘルパーの皆さんの想いに触れました。



1 2



3 4



1. 月に1度開催される日程調整会議のようす
2. 除糞作業のようす(林さん)
3. 餌やりのようす(竹内さん)
4. 手際よく次々と搾乳作業をされていました
5. 丁寧な作業が印象的でした
6. 林さん、竹内さんありがとうございました



5 6





ネイビーズアフロの皆川さんとはじりさん



生産現場の学習動画撮影のようす(大山町 山下牧場)

## 営業所レポート

### 京都生協 せいきょう牛乳の ブランドアンバサダーに吉本芸人が就任

この度、10月から半年間、吉本興業所属のお笑いコンビ「ネイビーズアフロ」が京都生協せいきょう牛乳ブランドアンバサダーに就任しました。

この企画はせいきょう牛乳50周年プロモーションとして実施され、子育て層など若い世代の新たな利用促進を図るため、京都出身で夕方の情報番組や、ラジオ番組など現在関西エリアにて活躍中のおふたりがキャスティングされました。

ネイビーズアフロのはじりさんは9月24日に行われた撮影会で「せいきょう牛乳を広めるために全力で取り組みます!」と意気込みを語られました。ネイビーズアフロのおふたりは、宅配チラシや店舗チラシに登場するほか、京都生協せいきょう牛乳サイトにて牛乳を題材としたオリジナルネタ動画やPR動画が公開されます。また、当組合の生産現場や製造現場を学習できる動画も新たに制作し公開しますのでぜひご覧ください。(せいきょう牛乳サイトは右QRコードからアクセスできます)



もりやま店での配布のようす(前田職員)

## 営業所レポート

### コープしが「鳥取フェア」開催 ビデオメッセージで産地の取り組み発信

9月26日(土)と27日(日)の2日間、コープしが店舗にて「鳥取フェア」が開催されました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で生産者が自ら売場に立ち試飲や試食を行う事が出来ない中、鳥取県産直協議会の各会員メーカーからのビデオメッセージを各売場で流すことで産地の状況や取り組みを発信しました。26日(土)は、もりやま店・かたた店の2店舗で先着200名様に白バラ牛乳200mlや白バラ認証制度のPRリーフレットを配布する取り組みを実施しました。

ビデオメッセージを見られた組合員さんからは「大変な状況ですが頑張ってください」「白バラのファンです、応援しています」というお言葉をいただきました。

例年のように、生産者と生協組合員が直接お話ができるような形ではありませんでしたが、今後も情報発信を積極的に行いながら産直を実感していただけるような取り組みを実施してまいります。



ビデオメッセージのワンシーン(倉吉市 武本牧場)

## 第18回 寒暖差疲労について

10月になり、朝夕は肌寒く感じる日も多くなってきましたね。季節の移り変わりは早いものです。この時期に気を付けたのが、「寒暖差疲労」です。

寒暖差疲労とは、大きな気温差を体が発すると体温を維持するために自律神経が活発に働き、過剰にエネルギーを消費することで体調不良を感じる状態のことです。人の体は、外気温が高いと血流を活発にし発汗させたり、外気温が低ければ血流を滞らせ毛穴を閉じたりして体温を逃さないように調整しています。寒暖差疲労は、特に季節の変わり目や昼と朝夕の気温差が大きい時、室内と外の温度差がある時に起き易く注意が必要です。

寒暖差疲労で自律神経のバランスを崩すと、様々な体調不良を引き起こすリスクが高まります。寒暖差疲労の原因となる温度差を感じないような工夫も大切ですが、バランスの良い食事や質の良い睡眠、適度な運動で体力をつけたり、温かいお風呂にゆっくりと浸かり体を温めリラックスするのも良いそうです。

そこで、私のお勧めは「ホットミルク」です。ホットミルクは体も温まり、ホットと一息つけてリラックスできるように思います。

これから季節は冬に向かって寒くなります。ホットミルクを飲んで、元気にすごしましょう!



## 営業所だより 九州営業所

皆さんこんにちは。

九州営業所は本州の隣に位置する福岡県北九州市に営業所を構えており、九州7県と沖縄県を職員2名で担当しています。

主に生協、ベンダー、宅配の営業を行っていましたが、昨今の物流業界の厳しい状況が影響し本年10月をもって宅配事業を撤退することになりました。これまで白バラ牛乳を愛し続けて頂いた福岡県の販売店様とお客様には大変申し訳なく残念な想いでいっぱいです。

今年新型コロナウイルスの流行も加わり今後も厳しい状況が続きますが、生産者さんや大山乳業農協で業務に携わる皆さんと一丸となり、より一層白バラブランドが浸透して愛顧頂ける様、業務に励んで参ります。

### 横尾職員

九州営業所に赴任して4年目になります。福岡で暮らし始めた当時2歳だった娘が5歳になりすっかり北九州弁が板につきました。家族3人福岡の優しい人達に助けられながら日々過ごしています。



### 草場所長

福岡県では未だに日々コロナ感染者が確認されている状況なので、感染予防と健康管理を心掛けています。休日には10000歩を目指しウォーキングに取り組んでいます。

### 九州営業所職員の近況報告

## 私のオススメ

皆さんはじめまして!  
今年8月に中途入組しました、総合企画室の山本です。私のオススメは、『大山濃い味抹茶』です!

鳥取県にUターンする前、京都に住んでいた当時のこと。近所の生協のお店で偶然発見し、嬉しくなって買ってきたのが出会いです。何より、その深い味に感動したことを覚えていきます。

お腹周りが気になるこの頃。甘いものは控えたい、でもアイス食べたい!という時、1本で幸せになれるます。ただ...このアイス、ウマすぎてもう1本食べてしまうのです。

2本食べても罪悪感のないサイズ感、2倍得られる満足感。抹茶好きを虜にする、小悪魔的なアイスです(笑)



抹茶好きにはオススメのアイスです!!

## 令和2年 夏季暑熱対策実施例紹介

今年度は鳥取県米子市が全国の観測地点の中で最も暑くなる日が出るなど、例年に増して牛にも人にも負担が大きい夏でした。

皆様はどのような暑熱対策で夏を乗り切っているのでしょうか。

今回の酪農だよりでは酪農現場で主に実施されている暑熱対策を6つご紹介します。  
来年に向けての参考にして頂けると幸いです。



### 換気扇を用いた暑熱対策

#### ・縦換気

換気扇・送風機の風を牛舎内の牛たちに直接あてる事で牛の体感温度が下がり、ヒートストレスが軽減され、搾乳量の低下、エサの摂取量低下、乳質の低下が改善されます。

#### ・横断換気

牛舎横壁に複数の換気機を設置する事で、短い距離での排気が可能で、牛舎全体に一定の風量を流すことが可能となります。



一般的に見られる縦換気



横断換気

### サイクロンを用いた暑熱対策

今求められている換気は、牛個体に風を送ることよりも空気を動かし、舎内を涼しく保つことが重視されています。

#### 【特徴】

- ・通常のファンと違い層状に風が流れるため、牛や床に風が当たって流れを止めることがない
- ・低い高さを風が流れるので牛床の乾燥に最適
- ・サシバ工等が飛ばない風量(1.5m/秒)を作るので、サシバ工対策にも期待
- ・コントローラー制御による自動運転で、手間がかからず最適な風量を維持



サイクロン



### 二重屋根を用いた暑熱対策

二重屋根は、遮熱塗料や屋根散水よりも防暑効果が高く、牛舎内の温度を2〜3℃低く維持したという例もあります。

これまで行っていた屋根散水及び換気扇のフル稼働を抑制することによる「省エネ」とランニングコストの削減が期待出来、牛の飼養管理の向上を図ることが可能です。



施工前



施工後

### 遮熱塗料を用いた暑熱対策

遮熱塗料は、太陽光線を効率よく反射し熱の吸収を防ぎます。これにより輻射熱の低減にも繋がります。真夏の屋根は60度以上まで熱せられ、夜間もその熱を発生したままになり、翌日まで熱を持続します。このため、気温が下がる夜間も牛は体熱放散が出来ない状態が続いてしまいます。

### 細霧装置

細かい粒子のミストを噴霧し、気化熱によって空気を冷やす方法です。細かい粒子のミストに、送風をあわせる事でミストの気化を促進出来ます。また消毒液を混ぜることで牛舎空間の消毒も期待できます。

### 日除け

日射を防ぐために庇を長くしたり、遮光ネットを庇から延ばして牛舎内に日射が入らないようにします。また舗装面温度の上昇を防ぎ、熱風が牛舎に入らない効果も期待できます。

様々な暑熱対策がありますが、牛舎の配置、構造など勘案し設置することが重要です。

### 令和2年度 能力検定(牛群検定) 優秀牛の表彰について

例年、県の畜産共進会の場で表彰を行っておりますが、今年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたので、後日、表彰者に記念品・パネル・賞状が贈られます。

### 能力検定(牛群検定)優秀牛 表彰者

- 第1検定組合 (有)ウエストヒルズファーム
- 第2検定組合 小谷 一起
- 第3検定組合 武本 正道



指導課の新しい  
仲間を紹介します

岩田 美樹子

10月より総務課から指導課に配属になりました岩田美樹子です。

至らない点多々あるかと存じますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。精一杯頑張ります！

## 10月29日は世界脳卒中デー 日頃の心がけで脳卒中を予防しましょう

脳卒中は、全世界で年間1,700万人が、我が国では約30万人が発症しています。

日本を含め、先進国では脳卒中を起こされる方、脳卒中でお亡くなりになる方は減少していますが、日本では寝たきりの原因の第1位で、認知症の原因の第2位です。

脳卒中を起こす原因となる病気や嗜好には、高血圧・肥満・糖尿病・喫煙などがありますが、

これらの危険因子は、全世界にますます蔓延しています。この現実は、日本においても同様であり、脳卒中予防の遅れ、引いては脳卒中患者の増加を来している可能性があります。

今回は、日本脳卒中協会の脳卒中予防十か条をご紹介します。脳卒中は予防可能で病気です。この機会に脳卒中予防に取り組みましょう。



## 10月29日は世界脳卒中デー

2006年10月、南アフリカ共和国ケープタウンで開催された脳卒中国際会議で、国際脳卒中学会(山口武典理事長)と世界脳卒中連盟が統合し、世界唯一の組織、世界脳卒中機構(World Stroke Organization, WSO)が結成されました。これを記念し、毎年10月29日を「世界脳卒中デー(World Stroke Day)」とすることが宣言されました。(詳しくはこちらから▶)

### 脳卒中予防十か条

1. 手始めに**高血圧**から治しましょう
2. **糖尿病**放っておいたら悔い残る
3. **不整脈**見付き次第すぐ受診
4. 予防には**タバコ**を止める意志を持って
5. **アルコール**控えめは薬 過ぎれば毒
6. 高すぎる**コレステロール**も見逃すな
7. お食事の**塩分・脂肪**控えめに
8. 体力に合った**運動**続けよう
9. 万病の引き金になる**太りすぎ**
10. **脳卒中**起きたらすぐに病院へ

出典：公益社団法人 日本脳卒中協会  
(<http://www.jsa-web.org/>)



## 輸入粗飼料の情勢

| 品目        | 今後の改定要因 |    |      | 特記事項  |
|-----------|---------|----|------|---|
|           | 品代      | 為替 | フレート |   |
| フレート      |         |    | →    | PNWでは台風や経由地バンクーバー港の混雑の影響を受け本船の運航スケジュールに乱れが出ている。前号で報告の通り中国をはじめとしたアジア諸国から北米向けのコンテナ輸出量は回復しており、本船の船腹が逼迫しているためアジア発米国向けの航路の運賃は上昇している。この状況下、アジア各港で輸出に活用する空コンテナが不足している。秋口以降海上運賃一斉値上げを予定している船会社もあり、注視が必要。  |
| ビートパルプ    | →       | →  | →    | ノースダコタ州の収穫作業は順調に進捗している。単収は平年並みからやや高い水準となっている。ミネソタ州ではここ2年ほど天候不順による不作が続いていたが、今のところ天候は良く収穫作業はノースダコタ州同様に進捗している。   |
| スーダングラス   | →       | →  | →    | インペリアルバレーでは20年産の収穫は終盤を迎えている。産地では現在2番刈の収穫を行っており、茎の太い低級品中心の発生となっている。アリゾナ州ユマではすでに20年産の収穫を終えている。産地では例年に比べ低級品の発生が少なく、地元肥育農家からの引き合いが強いため、価格は強含みで取引されている。  |
| アルファルファヘイ | →       | →  | →    | 9月中旬よりワシントン州でも西海岸全域に広まったカルフォルニア州で起きた大規模な山火事の影響が出ている。産地では太陽光が遮られ、日照がなく気温が低下したことから、通常以上に刈り取り後の乾燥に時間を要し4番刈の多くが程度は様々なブリーチの入った品質となっている。高成分の上級品に関しては4番刈が20年産の最後の収穫となるため、内需及び輸出業者による買付が旺盛に行われている。クマスフォールズでは高成分の上級品については内需及び輸出業者の引き合い強く、産地相場は高値のまま推移している。 |
| USチモシー    | →       | →  | →    | 主産地であるコロンビアベースンの2番刈は収穫期の天候が安定していたことから、作況は例年並みとなっている。2番刈の生産量は昨年よりも減少し、相場は1番刈同様19年産に比べ上昇している。   |
| カナダチモシー   | →       | →  | →    | アルバータ州南部レスブリッジでは1番刈は収穫期に天候が安定したため上級品から下級品までバランスよく発生している。非灌漑エリアである同州中部のクレモナは、茶葉の混入が多く、大半が中級品以下になることが見込まれている。   |
| オーツヘイ     | →       | →  | →    | 西豪州では生育期の降雨が少なかったため例年よりも20%程度少ない収量となっている。南豪州は、収穫に遅れが生じている。東豪州では、一部の地域で刈り取りが開始されている。単収は生育期に適度な降雨があったため、平年並みの5トン/ヘクタール程度になる。  |
| クレイングラス   | →       | →  | →    | 産地では5番刈、生産者によっては6番刈の収穫が行われている。10月中旬には20年産の生産を完了する。  |
| ストロー類     | →       | →  | →    | 主要産地のウィラメットバレーでは、収穫期間中は好天に恵まれ良品が発生している。各社旺盛に買い進めており、産地相場は堅調に推移している。   |



# 大山乳業農業協同組合 からののお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

## 理事会だより

令和2年9月19日理事会にて次の議案が決議されました

### 9月19日提出議案

- 第1号議案 上半期監事監査指摘に対する回答について
- 第2号議案 8月末経営検討について
- 第3号議案 非常電源の貸付利率について
- 第4号議案 規程の一部変更について

## 異動辞令等

下記の通り異動辞令が発令されました

異動辞令(令和2年10月1日付)

(所属及び役職) (氏名) (旧所属及び役職)

### 総務部

総務課 職員 河田 理佐 製造管理課 職員

### 酪農指導部

指導課 職員 岩田 美樹子 総務課 職員

### 製造部

製造管理課 職員 山根 千尋 品質管理課 職員

### 品質管理部

品質管理課 職員 池信 里江子 製品開発センター 職員

## 新商品発売について

菓子・アイス・乳飲料の新商品を紹介します

**NEW**  
10月15日  
発売

### 大山 バターケーキ (1個)



チャーシュー製法で丹念に練り上げられた大山バターを100%使用したバターケーキです。国産小麦を使用し、しっかりと焼き上げたケーキ表面に溶かしバターを丁寧に塗りました。口に広がるバターの風味をお楽しみください。

**NEW**  
11月2日  
発売

### 白バラ コーヒーアイス (100ml)



アイスイメージ



白バラコーヒーアイスクリームにビスケットとピターなコーヒーツースを合わせました。食べ進めるにつれて味わいに変化し、最後まで飽きずに楽しむことができます。

**NEW**  
11月2日  
発売

### 白バラココア (500ml・1000ml)

ガーナ産カカオ豆から作ったココアを使用したココアミルクです。ミルクとココアが絶妙にマッチしたクリーミーでまろやかな味わいをお楽しみください。



白バラ牛乳を加えて、ミルク多めにするのもオススメ!!



いつもの味として美味しいものを提供して下さって、ありがとうございます。これからも末永く宜しくお願いします。(鳥取県)

白バラ牛乳、美味しくいたただいてます。どこにでも売っていないので、わざわざ買いに行っています。美味しい牛乳に感謝しています。ほんまにありがとう。(大阪府)

りんごオレは、大変おいしいです。好きな牛乳と好きなりんごのダブルの美味しさ。たまりません！関東圏でも頑張ってもらいたい。東京営業所にエールです！(神奈川県)

美味しい牛乳に出会う事ができて本当に嬉しく思っています！これからも変わらない品質で提供し続けて下さい。(和歌山県)

大山まきは祭の中止は残念でしたが来年行けるの楽しみにしています。コロナに負けず頑張ってください。(鳥取県)

白バラは故郷の味です。大人になつてから、皆様のいろんな努力でこんな美味しい牛乳が飲めることを知りました。これからも、鳥取の誇りであり続けて欲しいと思います。(滋賀県)

白バラコーヒーが大好きすぎて、日ごろから飲ませて頂いたり、工場見学にも行きました！工場見学後にはお礼のしがきが届いたり温かい企業だなと感じました。(広島県)

ホームページ  
からの  
お声



## 令和2年度 優秀勤労障害者表彰 物流課 高橋職員が理事長努力賞受賞



9月18日(金)、令和2年度優秀勤労障害者表彰の表彰式が行われ、物流課所属の高橋さんに表彰状が授与されました。

表彰を行う独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構では、毎年9月の「障害者雇用支援月間」にあわせて、働く障害者の方々に対し日頃の努力と精進を称えるため、表彰を行ってまいります。

高橋さんは、現在勤続14年。物流課で仕分け業務に従事していらっしゃいます。今回、営業所での貢献やハンディキャップを感じさせない勤務態度などが評価され受賞となりました。

高橋さん受賞おめでとうございます。

## 牛乳・乳製品利用料理 コンクール鳥取県大会が開催されました



西村さん作  
「境港サーモン入りまるやか  
クリーミーパスタ」

門脇さん作  
「いただきます!境港サーモンの  
クリーミー大山パイ」

10月4日(日)、鳥取短期大学を会場に牛乳・乳製品利用料理コンクール鳥取県大会が開催されました。

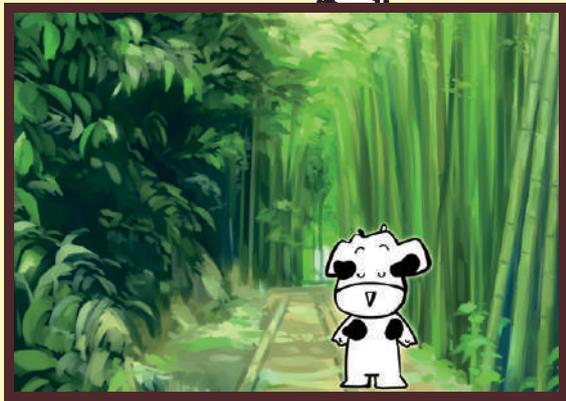
このコンクールは牛乳・乳製品の知識普及と消費促進を資することを目的として開催され、書類選考には県内から計174作品の応募がありました。今回はその中から10作品が鳥取県大会へ進みました。

審査では普及性・独創性・味覚・利便性などを評価し、最優秀賞には門脇さんの「いただきます!境港サーモンのクリーミー大山パイ」、優秀賞には西村さんの「境港サーモン入りまるやかクリーミーパスタ」が選ばれました。両名は11月14日(土)に岡山県で行われる中国大会へ出場します。

## カウイーの とつとリップ



今月は旧国鉄  
倉吉線廃線跡  
にお出かけ



旧国鉄倉吉線廃線跡は、昭和60年3月末で廃止となった国鉄倉吉線で、廃線から30年以上たった今でもレールやホーム跡が残り、関金周辺をはじめ市内各所にその面影を残しているんだよ。

酪農だよりに関するご意見や感想はメールアドレス  
【email@dainyu.or.jp】まで  
QRコードからもメールアドレスを取得できます▶



# 酪農だより vol.705

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩  
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和2年10月20日

## あの日・あの時

大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を  
覗いてみます



今回紹介するのは、昭和50年10月20日発行の「酪農だより第165号」の桑本太喜蔵氏叙勲記念、創立30周年・合併10周年記念式典の様子です。この年、桑本名誉組合長は勲五等瑞宝章を受章されました。

## 編集後記

秋は食欲・スポーツ・行楽・イベントなど、とても良い季節なはずなのですが、今年はコロナの影響で思うようにはなりません。感染予防対策をとりながら、家族や仲間の人々と工夫して楽しんでいきましょう!



大山乳業農業協同組合

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1  
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501  
https://dainyu.or.jp E-mail:email@dainyu.or.jp